

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京03(3581)6211(代表)
定価1部108円(税込)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp>

環境大臣政務官 **おにき誠** 特集号

おにき誠 環境大臣政務官 COP21にて活躍



【写真左】平成27年10月9日、おにき誠(まこと)衆院議員は第三次安倍内閣において環境大臣政務官に就任しました
【写真右】平成27年11月30日、おにき誠(まこと)環境大臣政務官、COP21に日本を代表して出席しました



環境大臣政務官として地球温暖化対策を担当するおにき誠議員は、11月29日から12月2日まで、フランスのパリ郊外で開催されたCOP21(第21回・国連気候変動枠組み条約締約国会議)に安倍晋三総理とともに参加しました。世界196カ国が参加した国際会議において、2020年以降の温室効果ガスを削減する国際交渉にあたり、日本政府代表団をリードする重要な役割を担いました。本号では、おにき誠環境大臣政務官のCOP21における活躍を特集いたします!

環境大臣政務官って どんな役職?

大臣政務官とは政府における役職で、大臣を助けその政務を処理することを職務としています。環境省の大臣は丸川珠代参院議員です。子育て中の女性大臣が十分に力を発揮できるようサポートし、日本はもとより世界の環境を良くしていくための取り組みに日々汗を流しています!



流した汗が報われる社会へ

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月、福岡市生まれ
- 田島小(城南区)卒
- 当仁中(中央区)卒
- ラ・サール高校(鹿児島)卒
- 九州大学法学部卒
- 平成7年西日本銀行入社、渡辺通支店、大名支店を経て、平成14年3月同社を退社
- 平成15年、福岡県議に初当選。以後、県議を3期10年務める
- 平成24年12月、衆議院議員に初当選
- 平成26年12月、2期目の当選
- 平成27年10月、環境大臣政務官を拝命

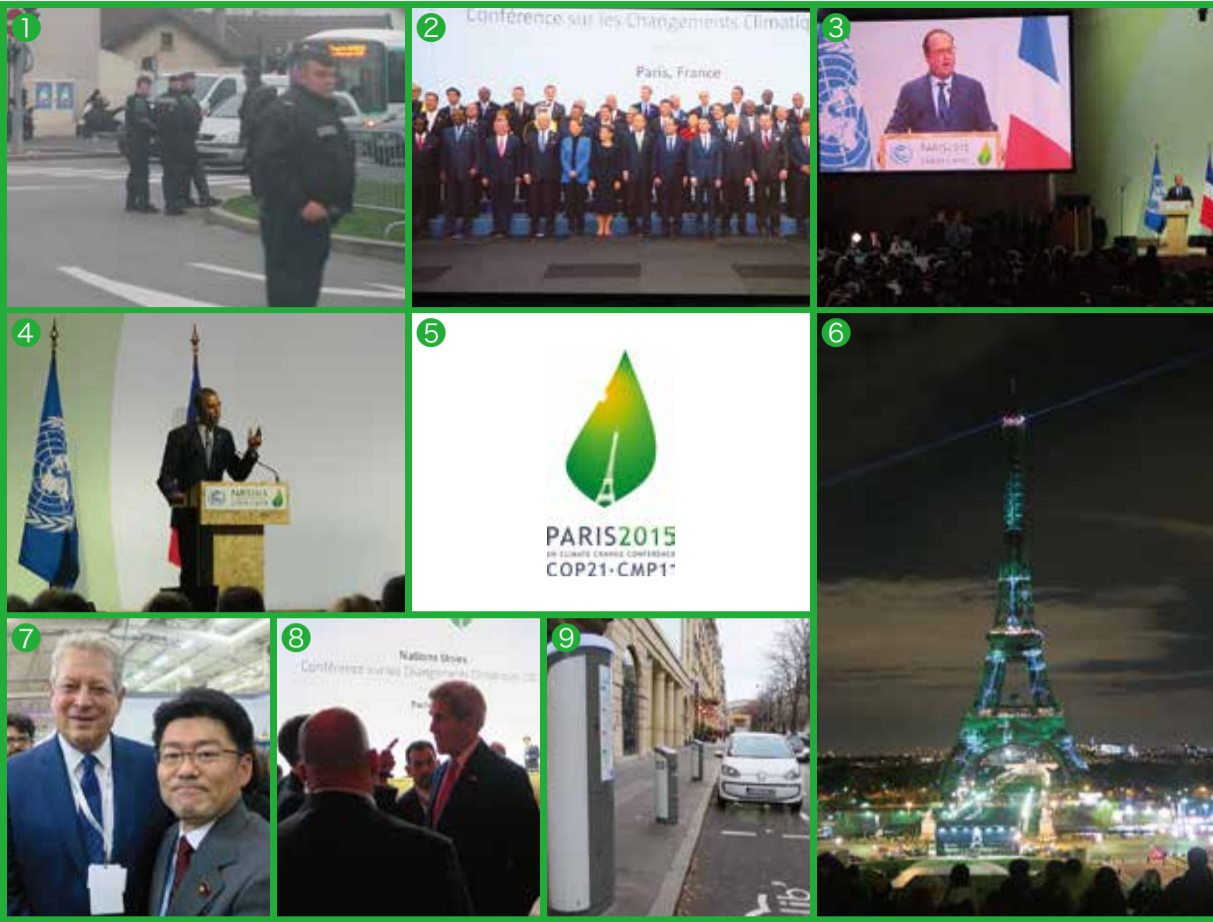


福岡2区

中央区
南区
城南区



〒810-0055 福岡市中央区黒門6-3 横山ビル2階
電話：092-725-2315 / FAX：092-725-2319
www.onikidon.com makoto@onikidon.com
facebook.com/office.onikidon



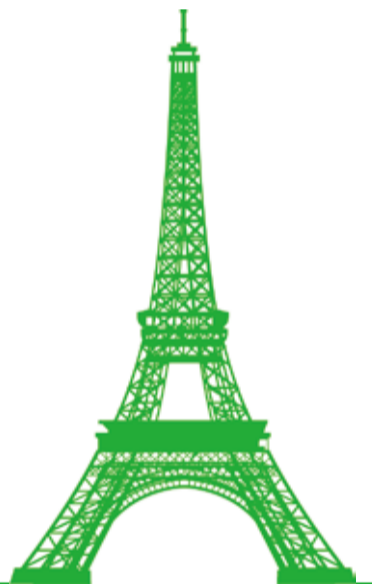
COP21の舞台裏

- ① 開幕直前の11月13日にパリでテロが起こり、
 厳重な警備の中でのスタートとなりました
- ② 開幕初日は各国首脳が勢ぞろいし、それぞれ
 所信表明演説を行いました
- ③ 演説するオランド大統領。フランスで開催
 される史上最大の国際会議となりました
- ④ オバマ大統領のスピーチ「我々は気候変動
 の影響を受ける最初の世代で、解決できる
 最後の世代だ」
- ⑤ COP21のシンボルマークは、枯れようと
 する緑の葉とエッフェル塔
- ⑥ COP21開催中、エッフェル塔は緑のライト
 アップ
- ⑦ ゴア元副大統領(アメリカ)
- ⑧ ケリー国務長官(アメリカ)
- ⑨ パリ市街の、貸し電気自動車ステーション

COP21の結論 「パリ協定」

COP21開催にあたり、180を超える国々が自己申告で温室効果ガスの削減目標(約束草案)を持ち寄りました。これらの約束草案をベースとして、全参加国の間で右記の「パリ協定」が合意されました。

- 🌿 全ての国が温室効果ガスの削減目標を提出し、
 5年ごとに更新する
- 🌿 産業革命以降の気温上昇を2℃以内にとどめる
 ことを世界共通の長期目標とする
- 🌿 先進国が排出削減のための資金を提供し、
 途上国も発展に応じて自主的に提供する
- 🌿 JCMなどの市場メカニズムの活用を認める



おにき誠政務官インタビュー

政務官として、COP21ではどのような役割を果たされましたか？

私はCOP開幕から二日間フランスに入りました。ジャパンパビリオンにおいて英語でのスピーチ【写真①】、OECDやGCFといった国際機関の実務トップとの会談②、日本政府代表団の激励、開会式の各国首脳スピーチの聴取、利害が対立しがちな発展途上国とのコミュニケーション③などに取り組み、帰国後はCOP開幕からの国際交渉の流れを丸川珠代大臣に報告④しました。

COP21の交渉結果である「パリ協定」をどうとらえていますか？

日本が訴え続けてきた「全ての国が参加する、公平で実効性のある合意」が、相当程度盛り込まれたと思います。参加しない国があれば温暖化対策は実を結びませんし、日本ばかりが損をするような不公平な取り決めであってはいけません。全世界が参加して効果を上げる第一歩となる取り決めができたと思います。

📢 日本も2030年までに26%温室効果ガスを削減することを約束しましたが

🗣️ 厳しい目標ですが、地球温暖化を防ぐという目的のために、全ての国が精一杯の努力を積み上げなければなりません。環境制約が産業界の足を引っ張るのではという懸念の声もありますが、私は環境と産業の両立を図りたいと思っています。全世界が環境改善に本気で取り組むのであれば、日本の環境技術はかならず世界をリードする武器になります。

📢 今後、国際的な環境行政において、どのような取り組みに力をいれたいですか？

🗣️ 日本が他国の環境改善に寄与した時に、削減したCO2排出量の一定割合を日本がもらえるJCM (Joint Crediting System) という仕組みがあります。相手国もよし、日本もよし、世界環境にもよし、という「三方よし」の政策です。この取組を世界中に広げたいと思います。また、福岡にとっても影響の大きいPM2.5についても対策をしたいと考えています。

